

大規模災害で発生した「ごみ」の処分について

【重要】災害直後の行動



こんな行動は禁止！

道路脇や空き地等に勝手に
ごみを出してはいけません！！

発生する問題

- ▶ 緊急車両の通行の妨げ
- ▶ 衛生環境の悪化(異臭・害虫の発生)
- ▶ 火災発生の危険性
- ▶ ごみの処理(分別)に膨大な時間と費用が発生
- ▶ まちの復旧の遅れ



もう1週間以上もこの状態・・・
こうならないためには、
どうしたら良かったのかしら？



大規模災害が発生した場合は、3日以内を目途に
具体的なごみの排出方法をお知らせしますので、
**お知らせがあるまでは、分別をしながら、敷地内
で保管するようお願いします。**

ポイント1 災害ごみを適切に分別しましょう！

- ▶ 災害ごみは、分別して排出します。
- ▶ あらためての分別は大変ですので、**下図を参考に行いましょう。**
- ▶ 作業の際は、マスク、手袋、長靴などを着用し、身を守りましょう。

燃やせるごみ	燃やせないごみ	粗大ごみ	コンクリートがら
<ul style="list-style-type: none"> ●小型家具 ●布団・カーペット ●プラスチック製品  <p><small>注)生ごみ等腐敗性のあるものは捨てられません。通常のごみの日に、ごみ集積所へ捨ててください。</small></p>	<ul style="list-style-type: none"> ●陶器 ●ガラス ●家電リサイクル品以外の家電 	<p>縦・横・高さのいずれかが 1メートル以上のもの</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●ブロック ●かわら ●レンガ ●コンクリート 
木くず	金属	家電リサイクル品	その他
<ul style="list-style-type: none"> ●庭木 ●柵 	<ul style="list-style-type: none"> ●トタン ●パイプ ●自転車 	<ul style="list-style-type: none"> ●冷蔵庫 ●洗濯機 ●テレビ ●エアコン  <p><small>注)冷蔵庫の中身は捨てられません。通常のごみの日に、ごみ集積所へ捨ててください。</small></p>	<ul style="list-style-type: none"> ●危険物 ●消火器 ●バッテリー 

※分別区分は、排出方法によっては上記よりも少ない種類で実施する場合があります。

ポイント2 市からのお知らせを確認して災害ごみを排出しましょう！

- ▶ お知らせ内容を確認し、排出してください(土砂や家屋損壊に伴うがれき等も同様)。
 - ▶ 急ぐ必要がないごみは、収集体制が復旧した後排出してください。
 - ▶ 便乗ごみ(災害無関係)の排出、不法投棄、野焼きは絶対に行わないでください。
 - ▶ 生活ごみは、災害ごみとは区別して排出してください。
- (災害で発生した生ごみは、生活環境悪化防止のため、生活ごみとして排出してください。)



「仮置場」とは？

- ▶ 災害廃棄物を一時的に保管しておく場所です。(場所は、災害発生後に市が指定します。)
- ▶ 市からのお知らせ内容を確認し、必ず分別した上で持ち込んでください(分別していない場合、荷下ろしに時間がかかり、交通渋滞の原因になります)。



おさらい 災害ごみを処分する際の重要なポイント

- ▶ 災害ごみを道路脇や空き地等に、勝手に排出してはいけません！
- ▶ お知らせがあるまでは、分別を行った上で、敷地内で管理しましょう！
- ▶ お知らせ後、ルールを守って排出しましょう！

市民のみなさまの、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

